

東雲(しののめ)

vol.52(293)

気がつけば、令和5年も半分が過ぎてしまいました。「今年は、令和4年？5年？」って言う間に半分すぎてしまうとは…… 6月から7月にかけて、期末テストのある学校では1学期の総まとめが行われます。テストのある人はテストにしっかり集中して、テストの無い中学生は夏休みの間に今、学習している所を忘れないようにするために気を抜かずに頑張りましょう。

そうして、7月の終わりからは夏休み。約40日間の夏休みは学力を伸ばせる大チャンス！これまで苦労してなかなか覚えられなかった英単語や、頭の中で整理できなかった社会など苦手な科目を克服するにはこの時期しかありません。苦手科目を持ったままで受験に挑むのは当然、ハンデになりますから、まずはそれを無くせるように頑張りましょう。

今年の夏も夏期講習を行います。詳しい日程などは別紙に案内が入っております。もし良ければ、周りのお友達も誘ってお勉強しに来てくださいね。私が夏期講習で、みんなにやってもらいたい科目・分野は一人一人異なりますが(気になる人は「私には何やってほしい？」と聞いて下さい)、学校の宿題の分からないところを無くすことも大切です。受験生にとっては、まとめて勉強ができる大きなチャンス！一人でやっても、何して良いか分からない……と言う人は是非、一緒に勉強しましょう。

また、夏期講習は決して受験生の為だけのものでもありません(念のため……) 大量に出されるであろう宿題の分からないところを無くすためや、家にいてもなかなか勉強ができないと言う人も是非参加してください。



コロナ、コロナと騒がれた私たちの身の回りの大分、落ち着いてきました。気がつけば、塾の中も、先日ついにマスクを外した人の方が多くなっていました。そこで、今年は久しぶり本格的なもの(5年ぶり)に合宿を行います。塾の合宿というと、きれいなホテルに籠ってお勉強を想像するかもしれませんが、蟹江町の塾に設備も十分に整っているのに他所へ行く必要はありません。塾から外へ飛び出して、夏休みに素敵な思い出をつくりませんか？



今回で16回目となる合宿は、私の一番大好きな奈良県明日香村で行います。社会や歴史の教科書で見たことのある寺や古墳、なぜ昔の人たちが作ったのか分からないという不思議な建造物を見て楽しい2泊3日を過ごしませんか？歴史に肌で触れながら、レクリエーションの延長のようなものと、考えていただければ良いと思います。お世話になる民宿のおじさん、おばさんも非常に良い人でこれまでも何回

かお世話になっているので、塾の事をよくご存じの人たちです。今年は8月8・9・10日で行います。こちら夏期講習と同様、別紙での案内を入れております。是非、目を通していただき参加をお待ちしています。

合宿の雰囲気味わっていただくためのレクリエーションを7月のみんなのテストが終わった後に一度、行えたらいいなと考えています。

今月のお手紙では、夏期講習に合宿の案内とお金がかかる行事が一杯です。そこで、これらの費用は一括でなくても各自、ご自由に分割していただいて構いません。なるべく、多くの人に参加していただきたく思い失礼を承知で書かせていただきました。

また、夏休みの宿題でみんなが結構嫌がるのが、読書感想文。毎年、何を读もうか・・・？悩んでいる人、原作がアニメだったり映画化された作品を選んで「本当に本を読んでいるの？」なんて思われている人へ、大人も読む絵本の中から1冊を紹介させていただきます。それは、シルヴァスタイン作の「ぼくを探しに」という作品です。もうすでに、この作品は先月のお手紙の最後の物語で全文書かせていただきました。読んでくれた人なら覚えているかもしれませんが、主人公であるパクン(懐かしい！)のような「ぼく」が、「かけら」を探しに行くというお話です。その道中、いろんな「かけら」達に出会って・・・



人は本来、不完全なもの。それを素直に受け入れて生きていければ幸せなんであって、完全を求める必要はない。また、自分にあった「かけら」を探すのに慌てる必要はない・・・あせらず、ゆっくりと前に進めばいい・・・とか、色んなことが感じられる作品だと思います。

実は、これをお手紙で紹介するのは3回目になります。前回は、私が病気になる前で普通に右手で字を書いていた頃になりますから4、5年前になるでしょうか。その時と今では、この作品から受ける印象が大分変わりました。みなさんはどのように感じましたか？

また、今月のお手紙の最後には、逆に「かけら」を主人公にした続編ともいえるお話を入れてあります。自分自身を「ぼく」にしたり「かけら」に置き換えてみたりしながら、感想文を書いてみても面白いと思います。

